

高山の文化

No.149 2014.1.1 Culture in Takayama

一般社団法人 高山市文化協会発行

高山市昭和町1丁目 高山市民文化会館内 Tel.34-6550 Fax.34-6877

メールアドレス ●mail@takayama-bunka.org
ホームページアドレス ●http://www.takayama-bunka.org
(文化会館の催し物案内はこのホームページをご覧ください。)



彫刻「只今参上」 小林啓利

明けましておめでとうございます。皆様方には新しい年をつつがなくお迎えのことと、心からお喜びを申し上げます。昨年四月に、高山市文化協会は組織を一般社団法人と改め、また六月には小島会長の後を引き継いで私が会長に就任させていただきました。大きな変化のあった一年でしたが、会員を始め多くの皆様のご理解とご協力をいただき、順調に事業を進めさせていただきましたことができました。本当にありがとうございます。

さて、一昨年の暮れに政権が交代してから、日本経済は全体に好転し国民生活も向上すると言われていましたが、実生活ではその実感がなかなか得られていないのが現状ではないでしょうか。経済が良くなる、暮らしが豊かになることは誰しも願うところですが、あわせて心も豊かにならなければ、社会全体が良くなったとはいえません。それには市民の皆さん一人ひとりが、日常生活において身近に文化活動に関わりを持



年頭のごあいさつ

(二社) 高山市文化協会 会長 小林 浩

「飛騨高山文化芸術祭ごだま」が開催され、折りしも、昨年四月から、当協会に課せられた大きな使命だと考えています。そのためには、市民文化会館の建設を検討していくことは、今からでも決して早くはないとの思いから、平成二十七年より施行されます「高山市第八次総合計画」の中に、新しい市民文化会館の建設計画を組み入れられるよう、高山市へ要望しました。さらに駅舎をはじめとする駅周辺整備事業がいよいよスタートします。市民文化会館は、西地区発展の核となることから、地域全体の中に位置付けられた事業計画となるよう、その実現に向けて皆様

文化活動の中心である高山市民文化会館は開館以来三十一年が経過し、近年利用者も多様化して、その

これまでに私たち高山市文化協会では、「自然保護」を重要な文化活動として事業計画に取り上げてまいりました。郷土の豊かな自然環境の保護については、まず周りの自然環境の現状を理解するため「自然環境保護セミナー」「自然保護フォーラム」といった学習と、市街地で身近に自然を体験できる「森づくり」を提言し、市民の理解を深めるため、その条件を整えてまいりたいと考えています。今年一年、一般社団法人高山市文化協会は、新しい文化の創造によって、市民一人ひとりが豊かな心を持統できるよう、さらに伝統文化の継承と、自然保護活動を通じて、品格の高い高山市を目指し、真剣に取り組んでまいりますので、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

文化功労者を顕彰

永年に亘り、郷土の文化振興とその発展に尽力された方を顕彰します。表彰式は1月1日開催の新年市民互礼会で行います。(敬称略・順不同)



北原 好枝(好甫)
華道(総和町1)

永年に亘り華道を通じて高山市の文化振興に寄与され、後進の指導に貢献された功績



中山 節子(宗節)
茶道(朝日町)

永年に亘り茶道を通じて高山市の文化振興に寄与され、後進の指導に貢献された功績



上牧 右田子
短歌(石浦町9)

永年に亘り短歌を通じて高山市の文化振興に寄与され、後進の指導に貢献された功績



亀山 歌子
俳句(片原町)

永年に亘り俳句を通じて高山市の文化振興に寄与され、後進の指導に貢献された功績



加藤 しづ
茶道(三福寺町)

永年に亘り茶道を通じて高山市の文化振興に寄与され、後進の指導に貢献された功績



下畑 喜久英
箏曲(森下町1)

永年に亘り箏曲を通じて高山市の文化振興に寄与され、後進の指導に貢献された功績

高山市文化芸術鑑賞事業

○主催 高山市・(一社)高山市文化協会 ○お問い合わせ (一社)高山市文化協会 (tel.0577-34-6550) mail@takayama-bunka.org

名門オーケストラの華麗な調べで
新春の幕が上がる。

ウィーン交響楽団
ヨハン・シュトラウス
アンサンブル
ニューイヤーコンサート2014

地元バレエスクールの生徒さんたちとの共演もあります

アンソニン・ソロコフ
(指揮/ヴァイオリン)

ビルジッタ・ヴェネツィル(ピアノ)

○バレエダンサーが変更となりました。



パウラウスカス オウリマス (Aurimas Paulauskas)
リトアニア共和国国立M.K.チュルリョーニユス芸術学校バレエ課を卒業後、リトアニア国立オペラ・バレエ劇場に入団。現在に至るまで劇場のすべてのレパートリーに出演する。2002年ロシア・ベルム国際バレエコンクールで入賞、サンクトペテルブルグにて各役柄の研鑽を積む。ドイツ、スペイン、イタリア、オランダ、フランス、アメリカにて劇場の国外公演に参加。2004と2006年にリトアニア国立オペラ・バレエ劇場最優秀ソリスト賞受賞。2005年リトアニア舞台芸術家としての最高峰の賞「金の舞台十字架賞」を受賞する。



パウラウスカス=浜中 未紀(はまなか みき)
1995年アジア・パシフィック国際バレエコンクール1位。1997年ロシア・バレエ・インスティテュートを卒業。1997年単身リトアニアへ渡り、リトアニア国立オペラ&バレエ劇場に所属。2007年舞台芸術家としての最高峰の賞「金の舞台十字架賞」を受賞。日本から天皇皇后両陛下のリトアニアを訪問の際には、大統領官邸にゲストとして招待された。2008年リトアニア政府より、国への功績が讃えられ、騎士の勲章が授けられる。リトアニア国外でも数々のガラコンサートや公演に参加。アメリカン・バレエ・シアター所属のダニール・シムキンや、マリンスキー劇場のプリンシパル、アンドレイ・バタロフと多数の共演経験をもつ。

飛騨高山文化芸術祭ごだま〜れ 2013

平成26年 1月13日(月・祝)

午後6時30分開演 / 午後6時開場

こくふ交流センター さくらホール

高山市国府町広瀬町880番地1

チケット料金 (一般) 2,000円 (メセナメイト会員) 1,500円
全席指定 ジュニア(18才以下) 500円 ※未就学児は母子席をご利用ください(席数限定)
プレイガイド 高山市民文化会館
国府社教(こくふ交流センター2F) ※平日日中のみ
飛騨市文化交流センター
http://www.takayama-bunka.org

チケット
好評販売中

三遊亭好楽&U字工事

爆笑寄席!

三遊亭好楽
三遊亭好木
U字工事

平成26年 2月19日(水)

午後7時開演 / 午後6時30分開場

丹生川文化ホール 丹生川町町方

チケット料金 (一般) 3,000円 (メセナメイト会員) 2,500円
全席指定 ジュニア(18才以下) 1,000円
プレイガイド 高山市民文化会館
丹生川文化ホール
http://www.takayama-bunka.org

とともに要望してまいります。

高山の文化を高めた人々 58

飛騨をこよなく愛した風狂の詩人 西村 宏一 林 格男

平成二十一年の秋、飛騨の人と自然をこよなく愛した、風狂の詩人西村宏一さんが、私たちに黙ってこの世を去って行った。独り、次の一句を遺したままで。

花屑の散りし跡 梁上の塵は

西村さんは、昭和五年の夏、父君の勤務地大垣市で生まれたが、西村家の菩提寺は京都五山の第二寺相国寺で、幼いころから「忍さん」(後の相国寺管長梶谷宗忍師)、「宏さん」と呼びあう仲の人がいて、坐禅や托鉢をともしたり、同寺の老師たちから機があらば面授の形で、禅の思想や禅の文化を学んだ。



平成10年丹生川村史編纂室にて(後ろ右 西村さん)

「相国寺で育まれたに違いない。西村さんは大垣一中から金沢の四高を経て、京都大学の経済学部へと進むが、その間、学徒動員、大垣大空襲、日本軍隊の非情、四高時代の親友三人の自殺、自らの結核の罹病等々、数々の厳しい現実を遭遇した。

しかし、西村さんは生来の強靱な気力をもってそれらの苦難を克服して、大学ではドイツ語やフランス語の原書を通して、西欧の文学をむさぼるように読み、そこで身につけた語学力はけた外れで、大阪ではフランス語のオペラの翻訳に立ち合い、高山ではある病院のカルテを翻訳して裁判所の法廷へ提出している。

しかし、大学を出た西村さんは、大阪御堂筋のとある大商社に入社したものの、

鈴懸並木 商人は性に合わざりき
と、三年余りで退社し、昭和三十二年、その足は英語教師として、飛騨の古川へと向かうのである。

ただ、西村さんは大阪時代に、現代詩の寵児谷川俊太郎を知って、生涯「我は詩人なり」と自称して生きる端緒をつかんでいる。この時代は、西村さんにとって大切な時代でもあった。

山好きが先か仕事か先か。西村さんは最初の赴任校吉城高校で、全日本高等学校登山競技会の事務局長を務め、その後、高校登山部・スキー部等の顧問も務め、高山へ転居してからは同志を募って



山が好きだった西村さん(左下) 平成3年 飛騨民俗の会立山詣で

「三斗会」(酒を三斗飲む)なる会を結成して、定期的にあちこちの里山へ登り、句会などに興じて酒を飲んだ。

西村さんの詩業は、まず昭和四十八年「飛騨戦後詩史」の編集に始まり、同五十二年、高山の詩人和田仁太郎・虎澤勇治両氏を説いて詩の結社を結成し、二十八年間にわたって詩誌「すみなわ」(季刊)を発行。一〇〇号に達した時に、一応の終止符を打った。

その間、西村さんは自分の詩集を六冊、散文集二冊出版している。

また、高山工業高校の校歌の作詩、「代情山彦著作集」の編集、田島春園『妻山語草』の再編、郡代豊田藤之進の書簡集(筑波大学所蔵)の解説などを手がけ、晩年には高山陣屋御用場日記・同町廻り日記・同口留方



高山市民劇場 第1回公演「夕鶴」挿絵

また、高山工業高校の校歌の作詩、「代情山彦著作集」の編集、田島春園『妻山語草』の再編、郡代豊田藤之進の書簡集(筑波大学所蔵)の解説などを手がけ、晩年には高山陣屋御用場日記・同町廻り日記・同口留方

御用留・高山町会所日記等々を解説し、西村さんがワープロで打って自ら製本した古文書類の冊数は四十数冊に上っている。

西村さんの飛騨文化発展に対する深い想いは、劇団・高山市民劇場の結成にも表れている。

西村さんは、六万

都市に市民劇団が一つもないことを嘆き、昭和五十二年から元劇団員の森野宏・神出尚・北村淳三氏らに働きかけ、翌年、早くも新劇団によって「夕鶴」が上演された。

西村さんも、「本郷村善九郎」(補作)、「海鳴り」(主人公上木甚兵衛)の脚本を書いて劇団の発展に力を注いでいる。

病不洽と

告げられてみて蠅払ふ
西村さんは、十年ほど前からC型肝炎であることがわかっていったが、平成十八年五月、癌への移行がはっきりして、手術を受けた。

その後、三年間に四度入院を繰り返して、五度目に、ついに帰らぬ人となった。

事実上西村さんの遺稿となった句集『醒々著』は未完成であるが、最後の句は

夏草を四五本
抜きて客去れり
なんと判断の難しい句である。

西村さんは宿題をたくさん置いていかれた。「醒々著」(油断するな)と言いながら。

「午年あれこれ」

NHK高山支局 中林 利数

先場所優勝した横綱「日馬富士」は、最初は「安馬」と名乗っていた。名前を変えて、関脇から大関、横綱へと昇進して行った。「安」を「日」に変え、師匠の元横綱「旭富士」の「富士」を付けた。相撲界に目を照らし、大輪の花を咲かせてほしいと。

日馬富士と白鵬は、共にモンゴル出身である。両横綱に限らず、モンゴル出身の力士は多い。日本相撲協会なのか、モンゴル相撲協会なのか。

お寺の山門の左右の仁王像は、私にはモンゴル人のように見える。モンゴルと言えは馬。空前絶後の巨大なモンゴル帝国を築いた原動力は、強力な騎馬軍団であった。もし神風が吹かなかつたら、日本もどうなっていたことか。

モンゴルのナードムという競馬大会は、すごい迫力らしい。競馬だけでなくモンゴル相撲も一緒に行われるという。大草原を駆け回り、相撲



で鍛えた少年たちの中から、強い力士が次々と出てくる。パンツのルーツは、騎馬民族の猿股にあるという。猿股と言わずにブリーフなんて言

「風呂(目)」

「もういくつ寝ると、お正月、…」と歌ったあの可愛い子供たちの姿は、今は少ない。歌に出てくる「風呂」や「こま」や「まり」や「追い羽根」なんでものも、あまり見かけなくなりました。

「年の始めのためしとて…」というのも、「松竹ひつくり返して大騒ぎ、後の始末を誰がする」なんて替え歌にして喜んでいた素朴な子供たちも、もう居ない。

子供たちの遊びも機械化・電子化されて、単純なものではなくなっていく。日々の暮らしの変化をしみじみと感じる。正月はまた特別に感じる。

元日から店が開いているのも珍しくなくなった。だいたいいおせち料理と言うものは、何もしないで三が日を食いつなぐものではなかったか。

昔懐かしい童謡や唱歌は、保育園や小学校の窓からはあまり聴こえてこず、いつしかデイサービスの窓から聴こえてくるようになった。

子供を増やしたい。男女の出会いを増やしたい。正月におせっかいなおじさんおばさん達の復活を切に願う。

(ガンモン毛筆)

平成二十五年 市長と語る会 開催報告

文化協会役員と高山市長、教育長をはじめとする幹部職員との語る会(意見交換会)が、十月二十九日に市役所において開催されました。

当日は、文化協会から十一名、高山市からは六名が出席し、活発な意見交換が行われました。

昨年にも議題が上がった新文化会館の建設について、その後の展望を尋ねたところ、「第八次総の内容については、来年夏頃に示す予定であり、建て替えか改修かの検討を進める」との回答でした。

指定管理を行う文化協会として、「現在、修繕費が予算を大幅にオーバー

文化協会役員と高山市長、教育長をはじめとする幹部職員との語る会(意見交換会)が、十月二十九日に市役所において開催されました。

当日は、文化協会から十一名、高山市からは六名が出席し、活発な意見交換が行われました。

昨年にも議題が上がった新文化会館の建設について、その後の展望を尋ねたところ、「第八次総の内容については、来年夏頃に示す予定であり、建て替えか改修かの検討を進める」との回答でした。

指定管理を行う文化協会として、「現在、修繕費が予算を大幅にオーバー

布で包むというのは、六尺禪もインド人のターバンも似ているような気もする。

さて新年明けて、ここはめでたく西陣織りかドスキンの禪で決めて、お屠蘇でもいただきますか。初夢は一富士、二馬、三茄子なんて。私、今年も午年の年男。



文化協会役員と高山市長、教育長らとの語る会

おめでとうございます 文化協会会員の受賞・入選 (敬称略・順不同)

- 岐阜県伝統文化継承者顕彰(和装)**
岩島玲子 高山市松本町
岩島玲子和装学院院长…永年に亘り講師・助講師の育成を行うと共に、外国の方への着付け、市観光協会実施のイベントや成人式での着付けを通して、着物文化の普及に尽力。
- 岐阜県伝統文化継承者顕彰(邦楽)**
下畑喜久英 高山市森下町1
飛騨三曲会・邦楽愛好会生田流…永年に亘り後進の指導や中学校の音楽指導に尽力。
- 中部新制作絵画展 入賞 新制作展絵画部門 入選(2回目)**
石原里実 高山市森下町1
「こさめひたき」「遠い崖辺」「うたかた」儚さ、弱さ、哀しみを見つめて、命の根源に向かって描く。
- 岐阜県伝統文化継承者顕彰(伝統工芸)**
元田五山(三郎) 高山市西之一色町3
飛騨一位一刀彫協同組合…岐阜県卓越技能表彰(H6)、岐阜県芸術文化等特別奨励賞(H6)、通産省大臣表彰(伝統産業功労、H12)、国の卓越技能表彰(現代の名工)(H15)を受け、一位一刀彫の普及に尽力。

昨年ご紹介しました右の方々は、今年も受賞されました。おめでとうございます。

- 元田木山…日影展優秀賞(2回目)、日展入選(13回目)
- 松本弘司…新制作展入選(11回目)
- 瀬川斐山…日展入選(9回目)

飛騨高山文化芸術祭 こだま〜れ2013

平成26年 飾り物展

～干支「午」と歌会始御題「静」～

■日時/ 1月17日(金)～19日(日) 午前9時～午後5時(最終日は午後4時まで)

■会場/ 高山市民文化会館 3階講堂(一般の部) 美術工芸室(高校生の部)

「巳」三すくみ
天位
「立」 大空に聳える東京タワースカイツリー
天位
※写真は昨年の天位の作品

主催:高山市/(一社)高山市文化協会 共催:高山飾物同好会